

## 【レジメン】

day 1 ③ドセタキセル 60mg/m<sup>2</sup>

day 1 ⑤カルボプラチン AUC=5~6

カルボプラチン投与量=AUC x (Cr<sub>cl</sub> x BSA / 1.48 + 25)

※カルボプラチンの最大投与量はAUC×150までとすること。

AUC	2	3	4	5	6
最大投与量(mg)	300	450	600	750	900

Cockcroft-Gault式

$$Cr_{cl}(mL/min) = (140 - \text{年齢}) \times \frac{\text{体重}(kg)}{72} \times \frac{1}{Scr(mg/dL)}$$

女性の場合、Cr<sub>cl</sub>に0.85をかける。

day 2 ② ジールスタ皮下注3.6mg

day 2~21 休薬

上記を3週毎に繰り返す。

## 【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 ( / )	□① イメンド125mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	
	□② デキサート6mg+ アロキシバック50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	□③ ドセタキセル ( ) mg+ 生食500mL	点滴	治療薬です。	120分
	□④ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
	□⑤ カルボプラチン ( ) mg+ 5%ブドウ糖液250mL	点滴	治療薬です。	60分
	□⑥ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
day2 ( / )	□① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
	□② ジールスタ皮下注3.6mg (冷所保存)	皮下	好中球減少に伴う発熱を予防します。 ※化学療法終了から24時間以降。	
day3 ( / )	□① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後

## 【化学療法に関わる指示】

嘔気時：□メトクロプラミド ( ) A 静注およびデキサート ( ) mg 静注 ※配合変化のため混合しない  
上記効果が不十分な場合

□オランザピンOD錠5mg 1錠内服 (1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可

吃逆時：□メトクロプラミド1A静注

□コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド (注射・錠剤) とH2ブロッカー (注射) またはPPI (注射) は原則併用禁忌です。